

# 新下水道ビジョン(仮称)のイメージ(案)

## 20世紀型下水道：「連続的成長」



○20世紀型下水道は、施設建設を進めることで「排除・処理」という基本的役割を量的に拡大していく、「連続的成長」であった。

## 現行ビジョン:「不連続的進化」



○現行の下水道ビジョン(H17.9策定)は、下水道整備が概成しつつある状況を踏まえ、下水道が有する水・資源・エネルギーといったポテンシャルを「活用・再生」する「循環のみち」へシフトし、社会への貢献度を拡大する方針を示した、「不連続的進化」を目指すものである。

## 新ビジョン：「さらなる飛躍的進化」



○新下水道ビジョンは、現行ビジョン以降の社会経済情勢の変化や事業環境の制約の高まりを踏まえ、「循環のみち」実現に向け持続的に成長するとともに、「さらなる飛躍的進化」を遂げ、貢献度をより拡大していくことを目指すものである。

